

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 6月20日

津地方裁判所民事部

裁判所書記官 澤 有美子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 7月 4日 午前 9時00分から 令和 7年 7月11日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年 7月17日 午前10時00分 場 所 津地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年 8月 5日 午前 9時50分 場 所 津地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 7年 8月 1日 午後 1時00分から 令和 7年 8月 1日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 6月20日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 鈴鹿市神戸二丁目 |
| | 地 番 | 3 1 7 番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 3 2. 2 3 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鈴鹿市神戸二丁目 3 1 7 番地 |
| | 家屋 番号 | 3 1 7 番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 2. 4 5 平方メートル
2 階 4 3. 9 0 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 5月22日

津地方裁判所民事部

裁判所書記官 澤 有美子

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 鈴鹿市神戸二丁目 |
| | 地 番 | 3 1 7 番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 3 2. 2 3 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鈴鹿市神戸二丁目 3 1 7 番地 |
| | 家屋 番号 | 3 1 7 番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 2. 4 5 平方メートル
2 階 4 3. 9 0 平方メートル |



令和7年(ケ)第2号
令和7年2月18日受理
令和7年3月13日提出

現況調査報告書

津地方裁判所

執行官 永田 昌宏

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 鈴鹿市神戸二丁目 |
| | 地 番 | 3 1 7 番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 3 2. 2 3平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鈴鹿市神戸二丁目 3 1 7 番地 |
| | 家屋 番号 | 3 1 7 番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 5 2. 4 5平方メートル
2階 4 3. 9 0平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	鈴鹿市神戸二丁目8番46号	
土地	物件 1	
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)	
形状	☐ 地図に準ずる図面のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐ 地図(法14条1項)のとおり	
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者A ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)	
その他の事項		
建物	物件 2	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である。 ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる(☐ 主である建物 ☐ 附属建物)。 ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者A ☐ その他の者 上記の者が本建物を 住居(非居住) として使用している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

(関係人の陳述等用)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (所有者)	本件土地建物には、昨年10月頃まで私が一人で居住していましたが、現在は引っ越しており、誰も住んでいません。 本件建物内では犬と猫を飼っていました。 今日は体調が悪いため、立会うことは出来ませんが、勝手に立入調査していただいて結構です。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3枚目)

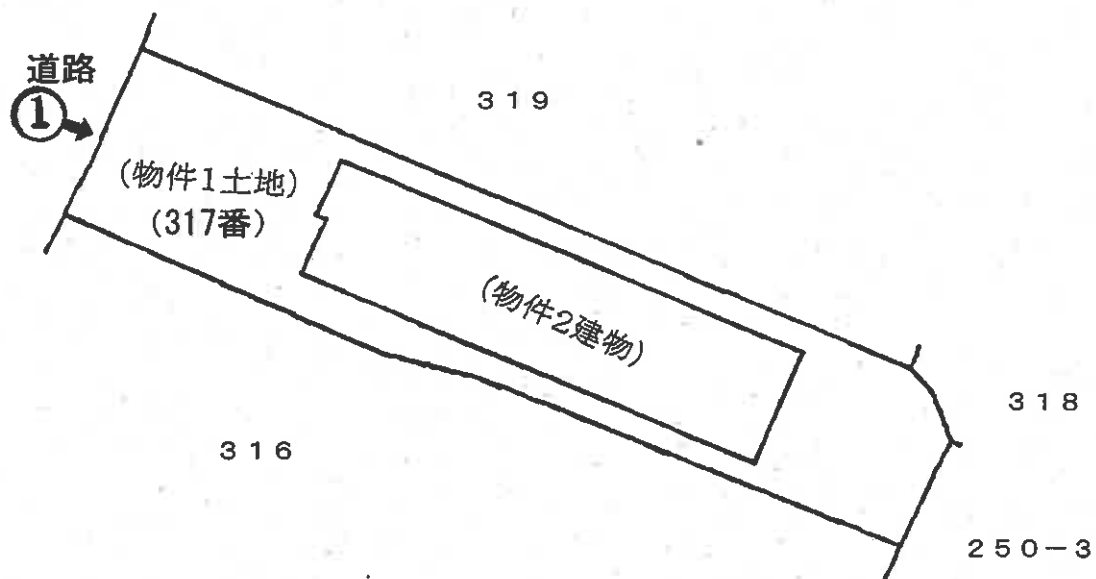
執 行 官 の 意 見

- 本件建物の内部調査及び所有者Aからの聴取調査の結果等からして、物件番号1・2の土地建物は所有者が居宅（非居住）として占有している以外、第三者の占有は無いものと思われた。

本件建物内では動物が飼われていたようであり、ゲージやペットフード等が存在し、動物臭も残っていた。

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年2月18日 (火) 15:00-15:30	津地方法務局	公図(地図)の写し, 証明書等交付
7年2月20日 (木) 12:40-12:50	物件所在地	物件・外観調査
7年2月21日 (金) :-:	津地方裁判所	所有者Aに事務連絡送付、鈴鹿市役所に固定資産 評価証明書等申請
7年3月3日 (月) 8:30-8:35	津市内	所有者Aに電話で聴取調査
7年3月3日 (月) 9:45-10:10	物件所在地	物件・立入調査(全室)、写真撮影(評価人 岡 原康志 同行)。
年月日 () :-:	(以下空白)	
年月日 () :-:		
(特記事項) ☐ 令和年月日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和7年3月3日 目的物件は不在であったので、立会人(評価人)を立ち会わせて建物内に立ち入った。 ☐ 令和年月日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(5 枚目)

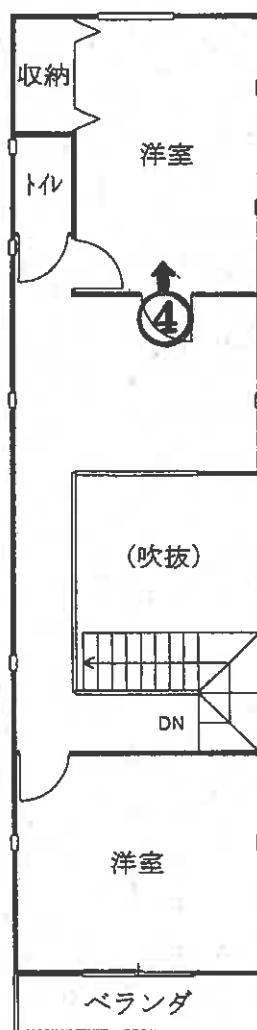


←○印写真撮影位置方向番号

土地建物位置関係図



1階



2階

←○印写真撮影位置方向番号

建 物 間 取 図

物件 1

物件 2

①

物件
外観



②

物件 2
内部



③

物件 2
内 部



④

物件 2
内 部



令和7年（ケ）第2号			
令和	7年	3月	3日
現地調査			
令和	7年	3月20日	評価

津 地 方 裁 判 所 本 庁 御 中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

岡原 康志

印

第1 評 価 額

一 括 価 格	
金 6,140,000 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 1,800,000 円
物件 2 (建物)	金 4,340,000 円

- 1 一括価格は、物件1，2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行う事を前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

* * * 以 下 余 白 * * *

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 その他特別の評価条件
特になし。

* * * 以 下 余 白 * * *

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在	鈴鹿市神戸二丁目	
	地番	3 1 7 番	
	地目	宅地	
	地積	132.23 m ²	
	所有者	A	
2	所在	鈴鹿市神戸二丁目 3 1 7 番地	
	家屋番号	3 1 7 番	
	種類	居宅	
	構造	木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建	
	床面積	1 階 52.45 m ² 2 階 43.90 m ² 延べ 96.35 m ²	
	所有者	A	
番号	特記事項		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置・交 通	近鉄鈴鹿線「鈴鹿市」駅 南西方・直線距離 約430m (附属資料「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	鈴鹿市の内陸方面に位置し、旧街道背後に戸建住宅等が見られる地域。	
主な公法上の 規制等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般 的な規制)	都 市 計 画 区 分	都市計画区域・市街化区域
	用 途 地 域	近隣商業地域
	指 定 建 ぺ い 率	80%
	指 定 容 積 率	200%
	防 火 規 制	—————
	そ の 他 の 規 制	—————
画 地 条 件	・地積：132.23㎡（登記簿数量） ・間口：約5.5m，最長奥行：約25m※机上概測 ・細長地で、奥は間口幅より狭まっている。（コンクリートブロック等で囲われた敷地形状は概ね建物図面の敷地のような形状であった。） ・概ね平坦地勢（道路近くは少し傾斜あり）	
接 面 道 路	・北西側 幅員約5m（種別：市道），舗装有 ※建築基準法第42条1項1号道路 ※路面に対して概ね等高に接面	
土地の利用状況等	・現況宅地 ・物件2建物の敷地として利用されている。	
供 給 処 理 施 設 (注)	上 水 道	有
	ガ ス 配 管	無
	下 水 道	有（公共下水）
特 記 事 項	・東側にある都市計画道路（計画決定段階）の計画線は本地にはかからないとの見解であった（鈴鹿市都市計画課）。	

(注) 「有」，「無」の基準については，以下のとおり。

※「有」：該当施設の本管から，目的物件内への引込がなされている。

※「無」：該当施設の本管から，目的物件内への引込がなされていない。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主たる建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日（登記記載）	平成22年10月16日 新築
	経 過 年 数	15 年（切上）
	経済的残存耐用年数	13 年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	合金メッキ鋼板ぶき
	外 壁	サイディング
	内 壁	合板など
	天 井	合板、木板など
	床	フローリングなど
	設 備	電気、給排水、衛生など
	そ の 他	—
床面積（現況）	1 階	52.45 m ²
	2 階	43.90 m ²
延べ	延べ	96.35 m ²
現況用途等	現 況 用 途	居宅
	間 取	附属資料「間取図」ご参照
品 等	普通	
保 守 管 理 の 状 態	劣る	
建物の利用 状 況	「現況調査報告書」記載のとおり	
特 記 事 項	・ 内壁や天井は無化粧の合板を露出させたところが目立つ。 ・ 建物内にはペットフードの袋やゲージや見られ、動物が飼われていたようで、動物臭も残っていた。 ・ 床に汚れが蓄積してこびりついた状態の場所があった。内壁にも汚れが見られた。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	43,000	0.88	132.23	1.00	5,000,000

※万円未満切捨

ア 標準画地価格・・・・・・別紙「標準画地価格決定表」参照。

イ 個別格差・・・・・・ 0.88

・画地条件（間口と奥行の関係、形状等）0.88

ウ 地 積・・・・・・登記数量による。

エ 建 付 減 価・・・・・・建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ=エ
2	160,000	96.35	0.34	5,240,000

※万円未満切捨

ウ 現価率・・・・・・耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた。

$$\text{現価率} = \left\{ \text{残価率} 0.05 + (1 - 0.05) \times \frac{13 \text{ <注1>}}{(15 + 13) \text{ <注2>}} \right\} \times \frac{\text{観察減価率}}{(1 - 0.30)}$$

$$= 0.34$$

※小数点第3位四捨五入

<注1>経済的残存耐用年数
<注2>経過年数

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ＝ウ
1	5,000,000	0.40 法定地上権	2,000,000

※万円未満四捨五入

イ 土地利用権等割合

- ・土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) <1(1)オ> <1(2)エ> ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) <2(1)ウ> イ	占有 減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ
1	5,000,000	－ 2,000,000		1.00	0.60	1,800,000
2	5,240,000	＋ 2,000,000	1.00	1.00	0.60	4,340,000
一 括 価 格 (合計)						6,140,000

※万円未満切捨

ウ 占有減価修正：特になし。

エ 市場性修正：特になし。

オ 競売市場修正

- ・評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 附 属 資 料

- ・ 位置図
- ・ 案内図
- ・ 公図写し（法務局備付図面に基づく）
- ・ 建物図面写し（同上）
- ・ 各階平面図写し（同上）
- ・ 間取図
- ・ 略配置図

以 上

標準画地価格決定表

(1) 標準画地の概要

※幅員約5m舗装道路沿いの規模約165㎡の整形地

(2) 地価公示価格：鈴鹿－25

所 在： 鈴鹿市神戸4丁目780番1

価 格： 45,100 円/㎡

位 置： 近鉄鈴鹿線「鈴鹿市」駅の南西方 道路距離約1.2km

価 格 時 点： 令和7年1月1日

地 積： 212 ㎡

供給処理施設： 水道，下水

接 面 街 路： 北側，幅員5m市道

用 途 指 定 等： 市街化区域・第一種中高層住居専用地域
(指定建ぺい率：60%，指定容積率：200%)

地 域 の 概 要： 既存住宅の中に小規模開発された住宅地域

(3) 地価公示価格・地価調査価格を規準とした価格

価 格 時 点 年 月 日	価 格 円/㎡ ア	時点 修正 イ	標準化 補正 ウ	地域 要因 エ	規準とした価格 円/㎡ ア×イ×ウ×エ
令和7年1月1日	45,100	$\times \frac{100.3}{100}$	$\times \frac{100}{100}$	$\times \frac{100}{105}$	= 43,000

※百円未満切捨

ウ 主たる標準化補正内訳・・・ 標準的

エ 主たる地域要因内訳・・・ 105 (交通，環境条件格差等を考慮した)

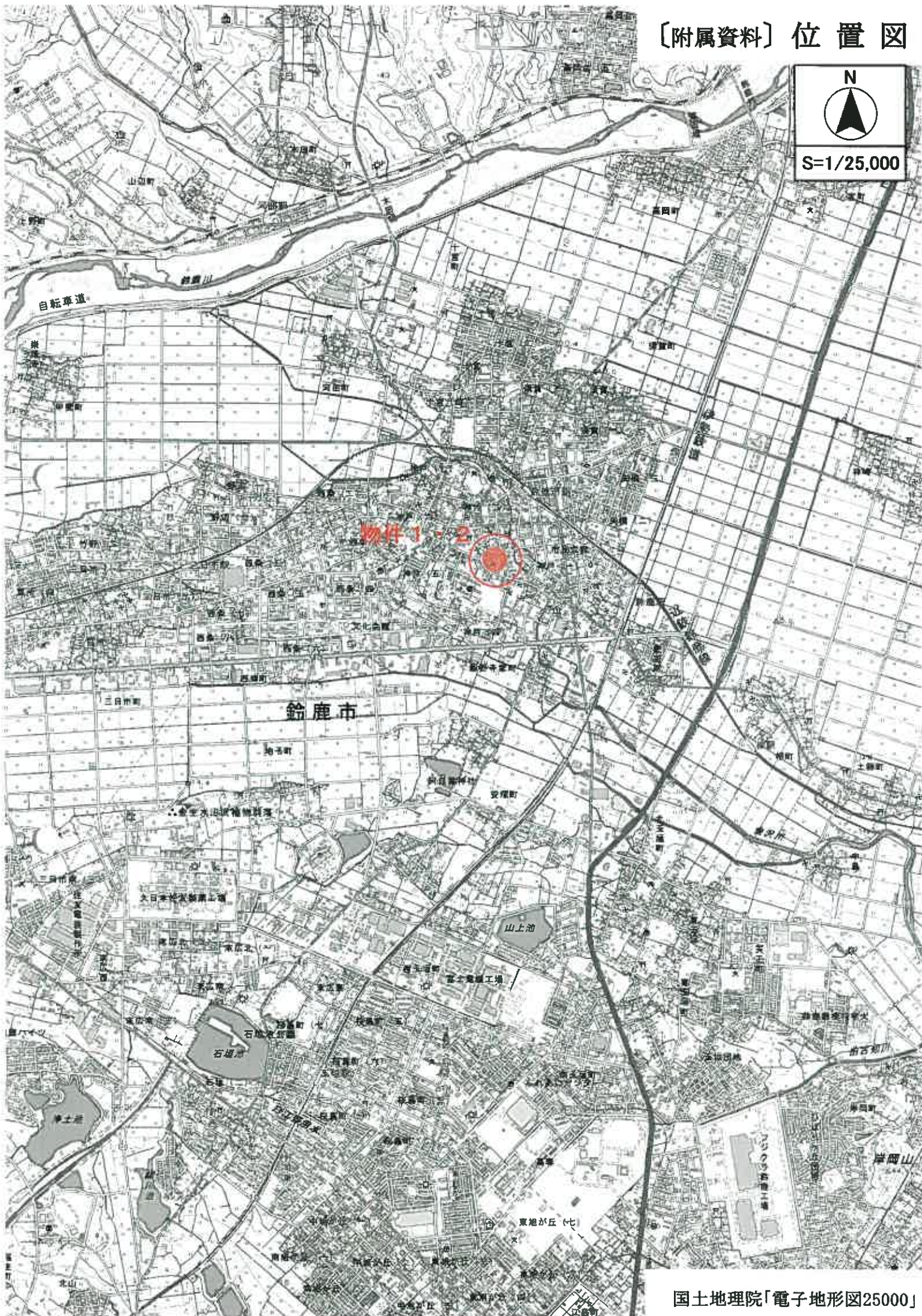
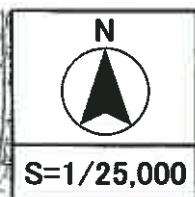
(4) 標準価格の決定

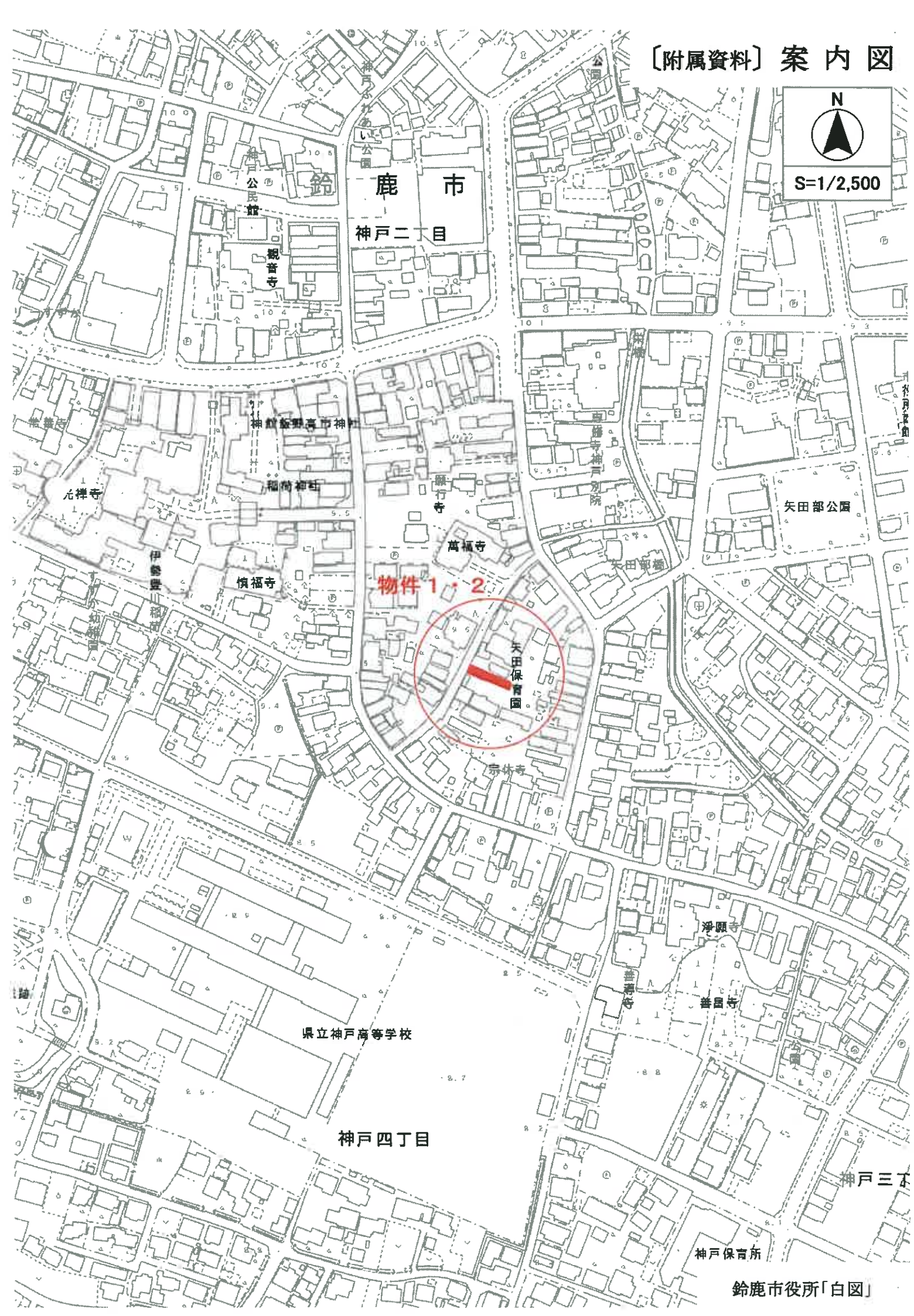
標準画地の価格は，(3)で求めた価格との均衡及び近時の地価動向の特徴等を総合的に勘案し，43,000 円/㎡と決定した。

○ 標準価格 43,000 円/㎡

附 属 資 料

〔附属資料〕位置図





〔附属資料〕 公図写し

※インターネット不動産登記情報

【A3をA4サイズに縮小】

表示年月日：2025/03/10

イ 207-2
ロ 280-2

ハ 293-2



請求部	所在	鈴鹿市神戸二丁目				地番	317番			
出力 縮尺	1/600	精度 区分		座標系 番号又は 記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成 年月日					備付 年月日 (原図)			補記 事項		

これは図面に記録されている内容に基づき、主として補助的である。

令和7年1月8日 津地方広域行政協議会

令和7年1月8日

總之，不論何種情形，均應以「誠實」為第一要義。

建 物 面 圖
各 階 平 面 圖

水滸堂

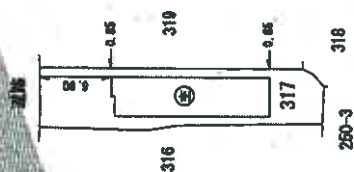
卷之四

建築物の所在



式整理	
④ 1,320 × 14,240	25,652,800
⑤ 1,320 × 14,560	26,219,200
	計 51,872,000

天學堂 圖書



2. 附



求積値	④ 0.910 × 14.500 = 13.249500
	⑤ 2.750 × 6.980 = 19.054500
	⑥ 2.750 × 4.250 = 11.602500
	計 43.907500

43.80

25

作感著

100

增刊 1/250

人
既

精尺

500

定價：每本大洋二角

物件 2 建物

